

平成27年度当初予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
鳥取市新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託費	庁舎整備局

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
139,212	平成 28 年 ～ 29 年度			88,400	50,812	

<p>【事業の目的】</p> <p>市役所本庁舎、第二庁舎は、平成20、21年度に行なった耐震診断において、耐震強度が基準値を大幅に下回る結果の報告があり、市や市議会の調査特別委員会において検討をしてきた。昨年12月市議会定例会において、鳥取市役所の本庁舎の位置を旧市立病院跡地に定める「鳥取市役所の位置を定める条例」が可決された。平成31年度末までに市庁舎整備が完了することを目標に、平成27年度から29年度にかけて新庁舎建設のための基本設計、実施設計を行うものである。</p>
<p>【事業の内容】</p> <p>新庁舎建設のための基本設計・実施設計を行う。</p>
<p>【これまでの関連する取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成26年12月定例市議会で「鳥取市役所の位置を定める条例」が可決 ○平成27年1月～3月 旧市立病院跡地測量 ○平成27年2月 鳥取市新庁舎建設推進本部設置 ○ " 鳥取市新庁舎建設委員会設置 ○ " 市民ワークショップ設置
<p>【今後の取組み】</p> <p>新庁舎の設計に約2年、建設工事に約2年、合計約4年かかることが見込まれる。主要な財源となる合併特例債の活用期限(平成32年3月末まで)も考慮し、速やかに事業を進める。</p>